



瀬見原地区 菅野 さとし 論 さん

## この町に来て良かった

「パーン」という音と共に子供たちが一斉に走り出しました。中学生の「マラソン持久走大会」です。私は、この地に来てから敷地の前でいつも応援をしてきました。毎回引き継がれて来た風景です。ゴールした子供たちは、再び全員で最終ランナーのところに向かいます。最終ランナーを取り囲み、彼らは全員で再びゴールを目指すのです。『ファイト〜あとすこし〜』の声が聞こえてきます。先にはゴールの白いテープが見えます。「パンツまでびしょぬれだ」といいながらランナーを迎える女子もいます。私はびつ

くりしました。強い子は、いつも弱い子に寄り添いながらベストを目指しているのです。

私はある年、突然体が動かなくなり、朝練の風景を見ることや応援することも出来なくなりました。そして今、私はヘルパーさんに助けってもらって生きています。

親の介護の為に退職。その最期を見届けて、まさか自分が助けもらう立場になろうとは。

この町は、弱者に優しい町だと思っています。高校生や地域の方の雪かきボランティア、人を大事にする心。そして、命を支えるヘルパーさん達、これまでにたくさん見てきました。

優勝の「優」はやさしい、すぐれている、他人を思いつれうと言う意味があります。勝る人は常に優しい人だと信じられる七ヶ宿の町、人々です。

## 議会報告・懇談会のお知らせ

新型コロナウイルス感染症収束後開催予定です。

日程は後日お知らせいたします。

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症が中国武漢から発生したニュースを聞いた時、対岸の火事では収まらないなと思って2ヶ月、今や世界的な危機になっています。

感染症の収束が見えなく益々拡大している現在、七ヶ宿は高齢者の多い町なので感染者が一人も出ないよう、皆さんの予防意識が大事だと思われます。又、七ヶ宿町も2月28日に「七ヶ宿町新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置したことから、何よりも早め早めの対応が必要と思われます。(渡部)

### 議会広報特別委員会

委員長	吉田 修
副委員長	五十嵐 敏夫
委員	梅津 政志
委員	渡部 英幸

議会だよりにご意見をお寄せください。

広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

▷ 連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198

3月定例会の傍聴者は、述べ8名でした。